

平成30年 第1回宇都宮市教育委員会会議録

- 1 日時 平成30年1月23日(火) 開始時刻 午後3時15分
- 2 場所 宇都宮市役所13階 教育委員室
- 3 出席者 水越教育長, 大場委員, 伊藤委員, 山田委員, 清島委員
- 4 説明員 水沼教育次長, 小堀学校教育担当次長, 梓澤教育企画課長, 富山総務担当主幹, 猪瀬学校管理課長, 栗原学校教育課長, 荒木学校健康課長, 増渕生涯学習課長, 松本文化課長, 今平文化財活用推進担当主幹, 阿部スポーツ振興課長, 田中教育センター所長
- 5 書記 大出課長補佐, 田上副主幹, 本田係長, 横塚係長, 関総括, 渡邊主任
- 6 傍聴者 0名
- 7 議題
 - (1) 審議事項
 - 議案第1号 第2次宇都宮市学校教育推進計画について
 - 議案第2号 「(仮称)宇都宮市健康教育推進計画」について
 - 議案第3号 「宇都宮市歴史文化基本構想」について
 - (2) 報告事項
 - 報告第1号 教育行政相談の内容と対応について
 - 報告第2号 平成29年度小・中学校卒業式あいさつ文について
 - 報告第3号 平成29年度全国学校給食週間の取組について
 - (3) その他
 - ① 教育委員会だより第18号について
 - ② 平成30年宇都宮市成人式の実施結果について
 - ③ 平成29年度宇都宮市民大学(後期講座)の実施状況について
 - ④ 宇都宮美術館企画展「灰野文一郎」展について
 - ⑤ 宇都宮美術館「サテライト企画展」・「常設展」について
 - ⑥ 上河内民俗資料館雛人形展について

8 議事の内容

教育長	ただいまから平成30年第1回宇都宮市教育委員会を開会する。 本日の会議録署名委員は大場委員, 清島委員とする。 平成29年第15回教育委員会の会議録についてご意見などあるか。 (特になし, 全員了承)
教育長	それでは, 山田委員, 清島委員に署名をお願いします。 (会議録に署名)

教育長 報告第1号及び報告第2号は、「個人情報が含まれているもの」及び「公開により実施目的が失われるもの」であるため、非公開としてよろしいか。

(全員賛成)

教育長 全員賛成なので、これらについては非公開とする。

教育長 それでは、審議事項に入る。

議案第1号「第2次宇都宮市学校教育推進計画について」説明願う。

学校教育課長

【説明要旨】

○ 平成18年1月に作成した「宇都宮市学校教育推進計画」について、学校教育を取り巻く社会情勢の変化に伴い、学校教育の一層の充実が求められていることから、現行計画を改定し、新たに第2次計画を策定するもの。

○ 特徴

- ・ 知・徳・体の総合的な育成
- ・ 近未来の社会に対応できる力の育成
- ・ 子どもの貧困など、新たな課題への対応
- ・ 学校のチーム力向上と働き方改革
- ・ 計画の多面的な評価に向けた指標の設定

教育長 説明は以上だが、質疑などはあるか。

(特になし)

教育長 それでは、議案第1号を決定してよろしいか。

(全員了承)

教育長 議案第1号を決定する。

教育長 議案第2号「『(仮称)宇都宮市健康教育推進計画』について」説明願う。

学校健康課長

【説明要旨】

○ 児童生徒が、近年の社会環境の変化等に対応し、心身ともに健康で安全な生活を送ることができるよう、「体力増強」、「健康の管理」、「食育の推進」、「学校安全」の4分野に関わる教育を一体的に捉え「健康教育」として整理したうえで、現行計画を改定し、新たな「宇都宮市健康教育推進計画」を策定するもの。

○ 特徴

- ・ 健康教育の各分野を一体的に捉えた取組の推進
- ・ 家庭・地域等の連携

教育長 説明は以上だが、質疑などはあるか。

山田委員 議案第1号と第2号は、どちらも教育委員会から出される推進計画であるが、新規事業などの表記が「■」や「新」など統一がなされていない。何か決まりがあった方が見やすいので、今後統一がなされるとよい。

教育長

それでは、議案第2号を決定してよろしいか。

(全員了承)

教育長

議案第2号を決定する。

教育長

議案第3号「『宇都宮市歴史文化基本構想』について」説明願う。

文化財活用推進担当主幹

【説明要旨】

- 将来にわたり地域固有の歴史文化を守るとともに、歴史文化資源を活かした人づくりやまちづくりの取組を進めていくうえでの指針とするため、「宇都宮市歴史文化基本構想」を策定するもの。
- 特徴
 - ・ 活かして守る文化財行政への転換
 - ・ 活用を促す「エイト・ストーリー」と「保存活用区域」の設定
 - ・ 多様な主体の参画を促す仕組みづくり

教育長

説明は以上だが、質疑などはあるか。

(特になし)

教育長

それでは、議案第3号を決定してよろしいか。

(全員了承)

教育長

議案第3号を決定する。

教育長

次に、報告事項に入る。

報告第3号「平成29年度全国学校給食週間の取組について」説明願う。

学校健康課長

【説明要旨】

- 文部科学省が定めている全国学校給食週間（1月24日から1月30日）に合わせ、本市においては、「学校の食育に関するパネル展示」や「あなたのためのお弁当コンクール大賞作品のアレンジ弁当の販売」のほか、各学校において、給食の歴史や地域の郷土料理に触れることのできる献立の実施、給食委員の児童生徒による集会活動の実施など、学校給食への理解と関心を高める取組を行っている。
- また、JAグループ栃木による食育応援事業として、地元特産品であるいちごを全小中学校に提供していただいた。

教育長

説明は以上だが、質疑などはあるか。

大場委員

市民ホールでのパネル展示を先ほど山田委員と見させていただいたが、食育の充実ぶりがよくわかる展示だったと思う。一方で、そこまで行かないと、展示しているということがわからないことが残念だった。広報紙などに展示をすることは発表されていると思うが、市庁舎の入口に展示のお知らせがあると、来庁者が寄って見ていこうということになるのではないか。少し目に触れづらいと思った。

伊藤委員

ホームページには、開催の度に展示物の案内は載せているのか。

教育長

様々な展示を行っているが、そこまでの更新はしていないかもしれない。

山田委員 係の方が一人いらっしやったが、どのくらいの人が見ているかを把握しているのか。せっかくの展示が少し寂しい感じだった。お弁当コンクールの最優秀賞作品のアレンジ弁当を市庁舎の食堂で食べられることなど、よく読まないとわからないので、PRの仕方に工夫があるとよい。

大場委員 また、見ている人がいても声をかけることはしていないので、その場で説明をしてくれるとさらにいいと思う。

伊藤委員 説明する人を常におくことは難しいかもしれないが、係の方がもしそういう役割を背負っているなら、もう少しアンテナを立ててもらいたい。せっかく展示の場を設けているなら、興味があって見ているのだから、「どうですか」くらい声をかけてくれれば質問もしてくれると思う。私も何か展示をされていると見るが、少し説明が欲しいなと思うときもある。

学校健康課長 日によって、時間を割けるときには現場に行ったりしているが、常時人が張り付くというのは難しいところがある。ご指摘いただいた周知広報のやり方については、是非見ていただきたくて展示しているものなので、検討していきたいと思う。また、やっちゃ場食堂については、プレスリリースをして新聞報道等で取り上げてもらえるように考えている。

教育長 それでは、報告第3号を承認してよろしいか。

(全員了承)

教育長 報告第3号を承認する。

教育長 次に、「その他」の案件になるが、その他の案件については、資料提供のみであるので、後ほどご覧いただきたい。

【公開できる案件の終了】

教育長 これからの議案は非公開の案件であるため、傍聴者等の退席をお願いする。

【傍聴者の退席，非公開審議の開始】

報告第1号「教育行政相談の内容と対応について」

⇒ 承認

報告第2号「平成29年度小・中学校卒業式あいさつ文について」

⇒ 承認

【非公開審議の終了】

教育長

以上で議事は終了となる。

教育長

次に、その他案件にかかる自由討議に入るが、本日は、伊藤委員よりご意見をいただきたい。

伊藤委員

道徳が教科化され、子どもたちに配布する教科書が4月16日から市販されるということだが、この教科書を、市長・市議会議長・教育長・中学校長・庁内各課に配布をしていただけないかということが、私の提案である。

提案の理由は、2つある。まず、市が大人のモラル向上を目指しているなかで、目に見えるかたちで取り組んでいく必要があるためである。これまでも、道徳教育はしていたが、教科化により基準となるものができたので、まずは道徳を説く人間がきちんと読み、手元に置いておくことで、子どもたちに教えている内容を自覚してもらうということで、市役所全体が隗より始めよということだと思う。

次に、道徳の教科書にはスマホやいじめの問題が上手に取り上げられており、それらの問題を大人と子どもが語り合うのに最適なものであるためである。

配布先について、中学校長を加えた理由としては、中学校は小学校の学習を実践にうつすところでもあるため、中学校でいじめなどの様々な問題が起きるなか、トップである校長先生が、「道徳科は小学校で習ったよね」というのではなく、生徒に対してどう積極的に話をしていくかを考えるのに適しているからである。

市役所の各課に配布することについては、法律や条例がどうなっているかという説明を市民にすることがあり、行政を円滑に進めるためだとは思いますが、市や市職員としての行動においても道徳的なものが必要であるからだ。市職員も自分の子どもなどを通して教科書を見るかもしれないが、基本的には、関係する職員でないと道徳の教科書に触れる機会がない。自分の行動が道徳的な面でどうなのかということ振り返る必要があるのではないかと。少なくともそういう意識で職務にあたっているという、道徳的なアピールやパフォーマンスを意識してほしい。

教育長

学校教育課なのか、行動規範の教育企画課なのか、大人の学びの生涯学習課なのか、職員研修の人事課なのか、様々な課に関わる提案である。

学校教育課長

道徳について、子どもだけでなく親子・家族で読んでみるということは、心を育てるのに非常に良いのではないかと、伊藤委員は以前からおっしゃっている。それが市長などにも広がり、本日の提案になったのだと思う。小中一貫教育という観点では、道徳の教科書に限らず、中学校の先生が小学校の教科書を見られるようにしておくというのはとても大切なことで、交付金を使って小学校の教科書を揃えている中学校も増えてきているので、道徳についても何かいい手がないかということは考えていきたい。

伊藤委員

私としては、ベストセラーにしたい。日本中に広がればいいと思っている。

教育長

そういう機運を醸成しないとなかなか上手くいかないかもしれない。大人のモラルをどう高めるかというところをやってく中で考えたい。

教育次長 非常に示唆に富んだご提案である。最近教育長がお話になった、色々な視点で道徳を市全体で見直してみる思いになるのが小学校の教科書ではないかというのが、伊藤委員のご主張かと思う。具体的にどこまで広めるかということではなく、今後、宇都宮市としても道徳という価値を大人も含めて意識するという事は、課題認識として持たなくてはならないと考えている。そういった多面的な価値を皆さんにどう理解していただくかの手法については、検討させていただいて、是非実現できるように努力していきたいと思う。

教育長 このことに関しては、研究課題ということで預からせていただく。

山田委員 庁内の皆さんにというのはもちろんだが、保護者の皆さんにも読んでもらいたい。教科化をチャンスと捉え、こういうものがあるということ保護者に周知し、親子で読むことを推奨されたい。

大場委員 教科書を色々なところに配布するというのは、予算さえつけば簡単なことだと思うが、それをどう活用していくかが一番重要だと思う。この先、そこまで議論を進めてはどうか。

清島委員 「コドモのメセン」を作ったときは、教育委員会のメンバーを中心に配布されたのか、それとも全庁的に配布したのか。

生涯学習課長 小中学校の保護者の皆さんと、生涯学習課が企業と連携しながら行っている親学の出前講座等で配布した。

清島委員 それも一緒に付けていただけるといいのではないか。

教育長 いろいろといただいたご意見を含めて、研究課題とさせていただきます。

教育長 次回は山田委員を指名させていただくので、よろしく願います。

教育長 その他、何か意見などがなければ、事務局から連絡事項を願する。

事務局 連絡事項説明（教育企画課長補佐）
○今後の会議等の日程について
2月16日（金） 午後1時30分～ 定例会
○委員協議会について
この後、休憩をはさまずに委員協議会を開催

教育長 以上で、本日の委員会を閉会とする。

終了時刻 午後4時20分

署名委員 _____

署名委員 _____